

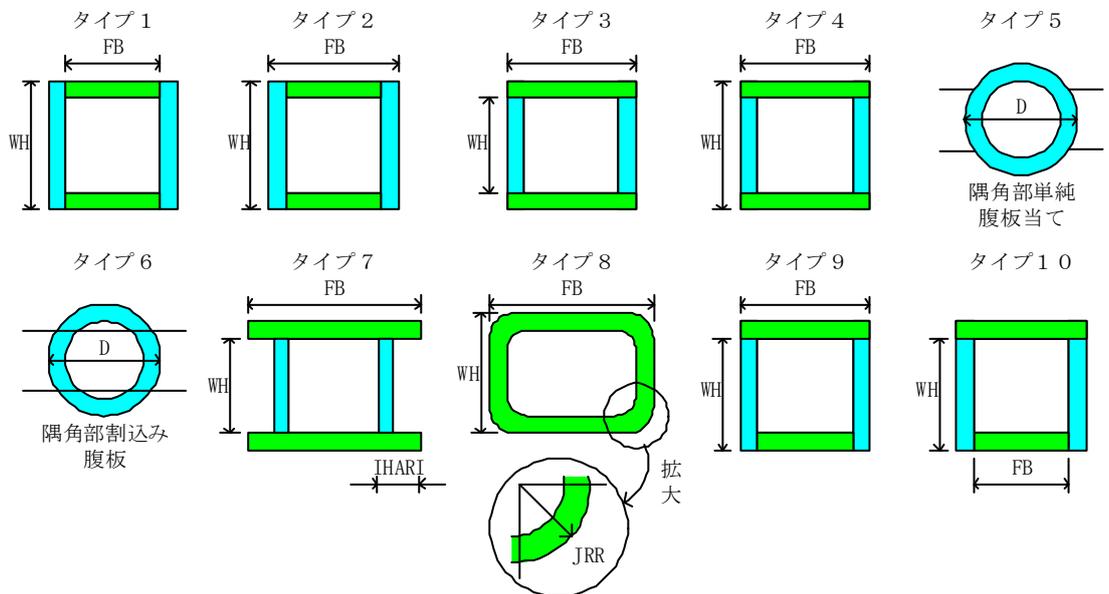
STEEL-PIER 鋼製橋脚の自動設計システム

概要

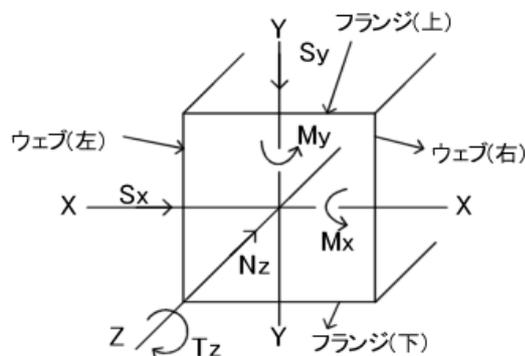
STEEL-PIER は、鋼製橋脚の一般部・隅角部・添接部の設計計算を一貫して行うシステムです。鋼製橋脚の設計計算に必要な設計条件の入力を Windows GUI 画面で行い、計算実行で出力される計算書（設計計算結果、剛度比較表）の印刷出力、断面チェック図および応力度表を出力できます。また、JIP-SPACER「任意形立体骨組み断面力解析システム」で算出された断面力情報を連動することにより、鋼製橋脚の設計作業効率を大幅に向上させることができます。

特長

- ◇ さまざまな鋼製橋脚の断面タイプごとに一般部・隅角部・添接部（添接部はタイプ 5,6,8 以外の箱断面のみ）の断面自動決定が可能です



- ◇ 設計断面力には 6 断面力 ($M_x \cdot M_y \cdot N_z \cdot S_y \cdot S_x \cdot T_z$) を考慮できます（隅角部は面内釣り合い断面力のみ考慮となります）



- ◇ JIP-SPACER から設計断面力の連動が可能です。設計断面力の直接入力も可能です
- ◇ JIP-SPACER から連動された設計断面力の情報をもとに箱桁断面の有効幅計算が可能です。等価支間長、有効幅計算式の入力による有効幅計算や、有効幅の直接入力も可能です

